

地域運営組織全国セミナー(青森)

これからの地域づくり ～地域運営組織の可能性とは～

2025.8.25(月)

柏木登起

1

はじめまして



一般財団法人明石コミュニティ創造協会
常務理事兼事務局長



一般社団法人シミンズシーズ総合研究所
代表理事
NPO法人シミンズシーズ 前代表理事



一般社団法人ひょうご縮充デザインLab
代表理事

他には、

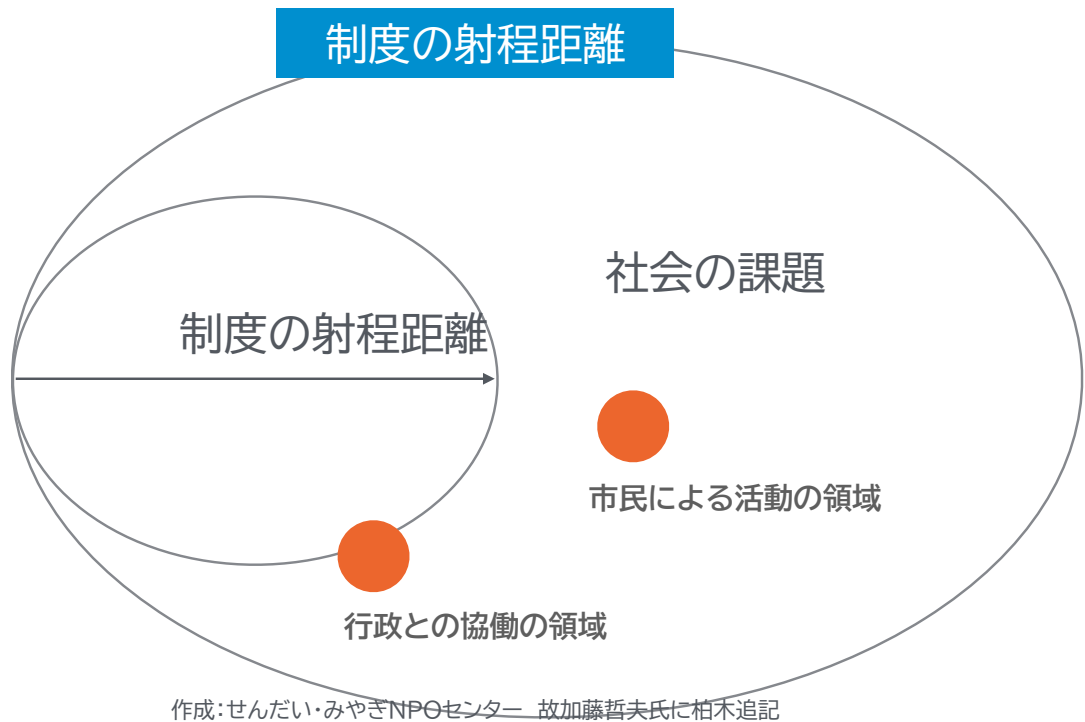
- ・兵庫県地域再生アドバイザー
- ・総務省地域運営組織研究会委員 など



 Toki Kashiwagi

2

地域課題の解決と制度の射程距離



3

これからの公共サービス

いつまで行政が「公共サービス」としてやり続けられるのか？



「公共サービス」として
何をやるのか、何をやるべきなのかを
取捨選択していかなければならない



住民が主体的にやること
住民と一緒にやること
を増やしていくことが重要

4

事例：藤江校区まちづくり協議会の花壇ボランティア

まちづくり協議会主催の「お花教室」をきっかけに花壇ボランティア形成
約15名くらいの花壇ボランティアが活動中

お花教室の様子

広報誌「明石のまちづくり」vol.16より引用



お花教室の様子／参加者どうしが顔見知りになるコミュニケーションの場にもなっています。

花壇の様子



住民ならではの動きも！

朝のスクールガードのついでに
花壇整備



植え替え前に
持ち帰り袋提供



事例：朝霧校区まちづくり協議会の清掃＋環境体験学習

清掃活動＋生きもの観察

**朝霧川・大蔵海岸の清掃と、
生きもの観察しませんか？**

毎月第4日曜日の 朝 8時30分 から
朝霧川・大蔵海岸の清掃と、生きもの観察をしています。

まずは体験から！！

体験希望の方は、上記活動時間に
朝霧3丁目バス停付近（朝霧川側）にお越しください。

- ◆ 老若男女、親子での参加も大歓迎です！
- ◆ 神戸市など、明石市外からの参加もあります。

朝霧川にはジジイやダズカいます
ガフニオ
春の七草のせい
増えています

活動日は下記にお問い合わせいただくか、Facebook までご覧ください。
悪天候のときは安全を考慮して活動中止する場合があります。天候が晴れない場合は下記に
お電話で確認してください。
濡れたり、汚れたりしてもいい「環境」でお越しください。
虫類が争る朝霧川での活動は、やさしいです。草や木はあみこからで準備しています。
子どもだけの参加はご遠慮ください。

主催：朝霧川・大蔵海岸を守る会
後援：朝霧校区まちづくり協議会 環境部会

お問い合わせ先：朝霧川 電話：090-1441-9571



これからの地域づくりに必要なこと

多様な人たちが、
自分の(関わる)地域の
課題解決の取り組みを
楽しみながら主体的に
やっていくこと



地域の人たちの
「やりたい！」を
実現できる環境(組織)づくり

受け皿の仕組み
＝地域運営組織
(RMO)
もその一つ的手段

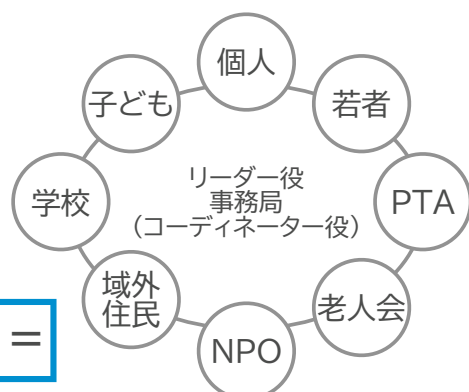
これからの地域づくり

- ・人口減少・少子高齢化による「担い手」不足
- ・これまでの「世帯代表」を中心とした合議組織による
「義務」での活動の限界

➡ 多様な「人」が関わってつくる地域づくりの仕組みの必要性

男性・女性・若者・子ども・高齢者
・障がい者・外国人等々
地域外の住民も含めて

関係人口 =



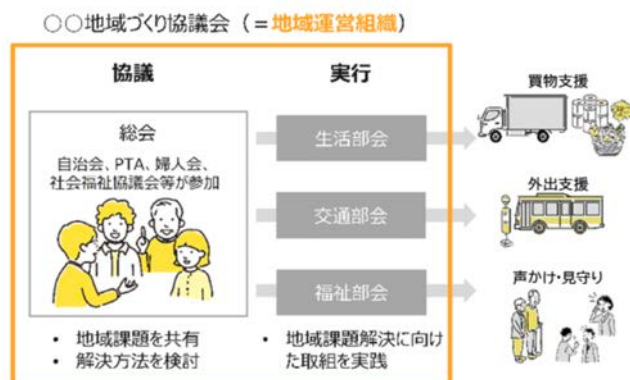
多くの自治体が新しい「地域自治」の仕組みを創設

地域運営組織(RMO)

※「小規模多機能自治」と呼んでいる人たちもいます。

明石市	まちづくり協議会
朝来市	地域自治協議会
丹波市	自治協議会
南あわじ市・佐用町	地域づくり協議会
豊岡市	地域コミュニティ組織
加西市	ふるさと創造会議
大阪市	地域活動協議会

名称は自治体によって色々…



総務省ホームページより
https://www.soumu.go.jp/main_sosikijichi_gyousei/c-gyousei/chiki_unneisosiki.html

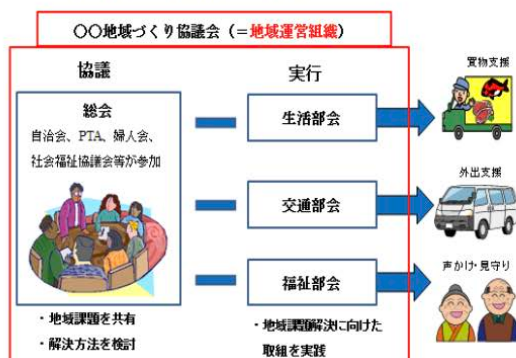
9

地域運営組織(RMO)とは

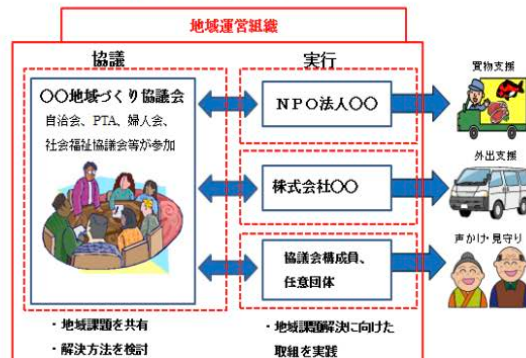
地域の生活や暮らしを守るため、地域で暮らす人々が中心となって形成され、
 地域内の様々な関係主体が参加する協議組織が 定めた地域経営の指針に
 基づき、地域課題の解決に向けた取組を持続的に実践する組織

機能としては、「協議機能」と「実行機能」がある

(一体型のイメージ)



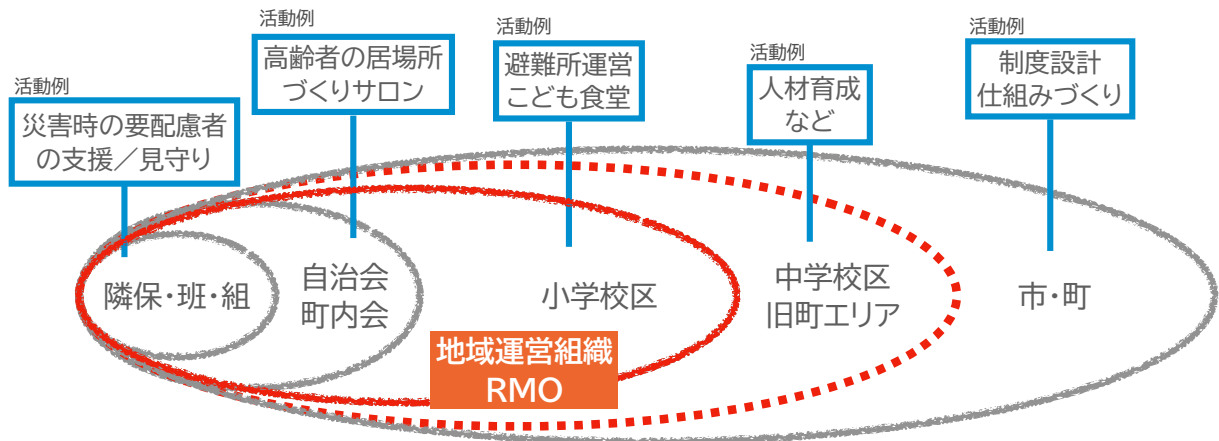
(分離型のイメージ)



総務省ホームページより

地域運営組織の圏域

地域運営組織は、集落(単位自治会)等を補完する仕組み



圏域によって取り組むべき課題は違う＝相互に補完し合う関係性
(補完性の原則)

11

「組織」より「機能」を意識する

重要なのは、
「組織・役」ではなく、「機能」

- ・既存の役職や組織の抜本的な見直しが必要
- ・行政の縦割りを乗り越えて、
見直しを進めることが必要不可欠

例)豊岡市「地域づくり職員ネットワーク行動計画」
・関係課全体協議(地域への関わり方の見直しなどを協議)
・事業見直しモデル会議 等を実施

12

住民主体の地域づくりは「育む」ことが大切

.....

いきなり
住民主体の「地域活動」が生まれるわけではない！



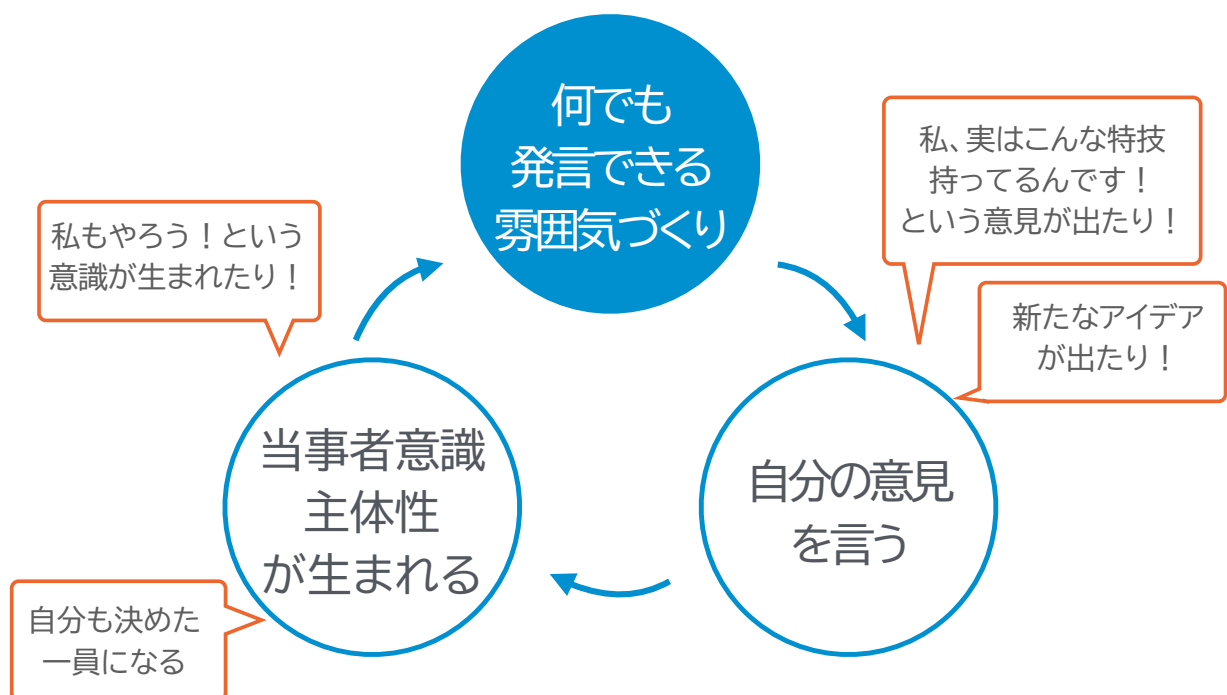
住民の主体的な
「やりたい！」「やろう！」を育むことが必要不可欠

気づきが生まれるための「対話の場」が重要

13

対話の場(話し合いの場)が主体性を育む
～みんなで話し合える場をつくる～

.....



14

対話の場(話し合いの場)が主体性を育む ～みんなで話し合える場をつくる～

(前半)



(後半)



とある地域の役員会

レイアウトを変えたり、自由に意見交換できる時間を作ったり、
話し合いの場を生むためには「工夫」が必要！

伴走支援とは？

ファシリテーター役として
対話の場(話し合い)を進める



松が丘校区まちづくり協議会ワークショップ

会議の進行を可視化しながら
サポートする

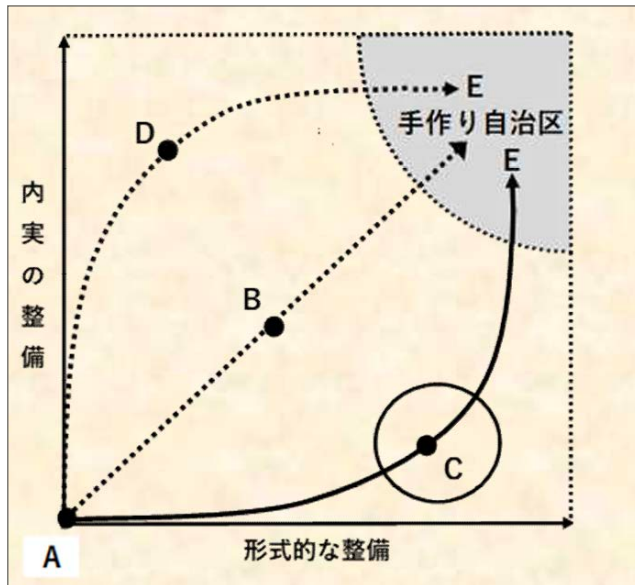


王子校区まちづくり協議会プロジェクト会議

これらを動かすために「事前打ち合わせ」に行って、相談にのるなど
地域での話し合いが良い場になるように支援することも大事！

重要なのは過程(プロセス)

図 地域運営組織の形成プロセス



※明治大学小田切徳美先生作成資料より

形式先行型は
C点からの失速する
ケースが多発

17

重要なのは過程(プロセス)

さまざまな体験・経験によって
住民自身が気づき、学び、育まれ、形成されていく



重要なのは、

「(組織など)形を作ること」ではなく、その過程(プロセス)を通じて、

- ・住民の自分ごと感を醸成できるか(我が事化) = **内発性**
- ・多様な人達を受け入れられる環境を形成できるか = **多様性**
- ・これまでの慣習を変えられるか(風土づくり) = **革新性**

プロセスデザインが重要

18

これからの「行政」の役割

住民主体の「地域活動」がいきなり生まれるわけではない！
→住民の主体的な活動は「**育む**」ことが必要



「育む」ための仕組み・仕掛けをつくる＝行政の役割

行政職員自身が時には、
・ファシリテーター役を担ったり、
・コーディネートをしてつないだり、
第三者としての「支援役」をすることも必要！